研究会レポート

北方海域技術研究会 (樹田本技術士会北海道支部/ 北海道技術士センター)

『『函館国際水産・海洋都市構想』技術研究に関する集い』と 2005 年度定期総会の開催

1. はじめに

北方海域技術研究会では、2005年4月26日に 『*函館国際水産・海洋都市構想"技術研究に関する 集い』、2005年4月28日に2005年度定期総会・講演 会を開催したので、報告致します。

2.『『函館国際水産・海洋都市構想』技術研究に関する集い』

『"函館国際水産・海洋都市構想"技術研究に関する集い』は、ホテル函館ロイヤルで開催しました。 公演内容及び講演者を表-1に示します。

表-1 講演内容と講演者

| | 講演内容 | 講演者 |
|-----------------------------------|----------------------------------|---|
| 1 | 函館国際水産海洋 都市構想推進の現 況について | 函館市企画部 参事 高 日出人 氏 |
| (2)(3) | 海の生態科学館の 基本構想について 水産総合研究セン | 北海道大学大学院水産科学研究科 教授 桜井 泰憲 氏 公立はこだて未来大学 |
| | ター構想について | システム情報科学部 教授 長野 章 氏 |

講演会では、はじめに高参事より① *函館国際水産・海洋都市構想"の概要、②水産・海洋都市構想の取り組み(学術・研究機関の集積、地域と学術・研究機関の連携、観光と学術・研究機関の融合)について最近の函館を取り巻く動向や具体的な取り組み内容について講演していただきました。

次に、桜井教授より①海の生態科学館の必要性、 ②基本方針、③事業内容、④事業展開、⑤事業手法、 及び⑥実現化に向けた課題について講演していただ きました。

最後に、長野教授より①函館港における位置づけ、 ②水産総合研究センター構想の形、及び③先行事例 との比較と今後の課題について講演していただきま した。

3.2005年度定期総会・講演会

2005 年度定期総会・講演会は、札幌エルプラザで 開催しました。講演内容及び講演者を表-2 に示し ます。

表-2 総会・講演会の内容と講演者

| | | 表ー 2 総会・講演会の内容と講演者 |
|-----|------------------|---|
| 総会 | ① ② ③ ④ | 平成 16 年度事業・決算報告 平成 17 年度事業計画・予算案 平成 17 年度北方海域技術研究会役員 その他 |
| | 1 | 水産資源を育む漁港構造物の開発と評価 講師 北海道開発局農業水産部水産課長 |
| 講演会 | 2 | 中泉 昌光 氏 防波護岸の設計法の高度化に関する研究 |
| 会 | | 講師 北海道開発土木研究所環境水工部港湾研究室 副室長 山本 泰司 氏 |
| | 3 | 干潟再生に向けて ―― 試行的人工干潟の変遷 ―― |
| | | 講師 北海道大学名誉教授 中尾 繁 氏 |

総会では、鳴海前幹事長より(1)平成16年度に実施した事業内容および決算について、(2)平成17年度の事業計画、予算計画、(3)役員の改選が報告・提案され、原案どおり全て承認されました。平成17年度の事業計画を表-3に、新年度役員を表-4に示します。講演会では、はじめに中泉水産課長より、①水産資源を育む漁港づくりの理念及び基本構造等、②技術課題の抽出と開発及び導入・普及が必要な漁港構造物の提案、及び③水産資源を育む漁港構造物の開発導入、効果の評価、構造特性との関係の明確化について講演していただきました。

次に、山本副室長より①消波ブロック天端高を考慮した防波護岸の設計、②二重防護方式護岸(二重 堤)の設計、③低越波・低反射型新型式護岸(消波 型高基混成堤)の設計、及び④親水護岸の安全性に 関する指標の提案及び高波警報システムの開発につ いて講演していただきました。

最後に中尾名誉教授により鵡川人工干潟における 現地実験を通じて、①人工干潟で確認された種の同 定、②ヒメヤマトカワゴカイの役割と個体群の評価、 及び③より良い人工干潟について講演していただき ました。

表 - 3 平成 17 年度 活動計画

| 日時 | 活 動 内 容 |
|--------|-----------------------------|
| 4月15日 | 第1回幹事会 |
| 4月26日 | 函館国際海洋都市構想 勉強会 |
| 4月28日 | 平成17年度 総会・特別講演 |
| 5月~6月 | 第2~3回幹事会 特別講演 第1回定例会 について |
| 7月 | 特別講演会 |
| 7月~9月 | 第 4 ~ 7 回幹事会 第 1 回定例会について |
| 9月 | 第1回定例会 国内視察 |
| 10月~1月 | 第8~9回幹事会 第2回定例会について |
| 2月 | 第2回定例会 分科会報告・視察報告 |
| 2月~3月 | 第10~11回幹事会 年度総会について |

4. おわりに

前記のとおり、この度北方海域技術研究会では役員の交代がありました。新役員を代表して、交代された役員の皆様に、今までのご苦労に対し感謝申し上げます。また、皆様方が築き上げてきた本研究会の活動をベースとしてさらに積極的な社会貢献が可能な活動となるよう新役員と会員の皆様で鋭意努力していく所存でございます。引き続き、本研究会へのさらなるご支援をお願い致します。

(文責:北方海域技術研究会幹事長 寺島 貴志)

表-4 役員の交代

| | | X T KA | <u> </u> |
|-----|-----|--------|------------|
| 役 | 職 | 氏 名 | (部 門) |
| | 会 長 | 谷野 賢二 | . (水産) |
| | 司人目 | 小柳 一利 | (水産) |
| | 副会長 | 大塚 夏彦 | (建設/総合) |
| | 幹事長 | 鳴海日出人 | (水産) |
| ,,, | | 杉山 盛行 | (水産) |
| 旧目 | | 斉藤 二郎 | (水産) |
| 幹 | | 畳谷 勝雄 | (応理/総合) |
| 事 | | 金子 友美 | (水産/総合) |
|] | 幹事 | 若林 隆司 | (建設/水産) |
| | | 藤井 淳夫 | (建設/水産/総合) |
| | | 林 克恭 | (建設/水産/総合) |
| | | 清野 克徳 | (水産) |
| | | 谷口 謹之 | (建設/総合) |
| | 監査 | 橋本 茂樹 | (水産) |
| | 会 長 | 大塚 夏彦 | (建設/総合) |
| | 副会長 | 中泉 昌光 | (建設/水産/総合) |
| | | 鳴海日出人 | (水産) |
| | 幹事長 | 寺島 貴志 | (建設/水産/総合) |
| | | 杉山 盛行 | (水産) |
| 新 | | 斉藤 二郎 | (水産) |
| 幹 | 幹事 | 畳谷 勝雄 | (応理/総合) |
| ' | | 金子 友美 | (水産/総合) |
| 事 | | 藤井 淳夫 | (建設/水産/総合) |
| | | 清野 克徳 | * * * * * |
| | | 山内 繁樹 | (水産) |
| | | 橋本 茂樹 | (水産) |
| | | 中島 等 | (建設) |
| | 監 査 | 林 克恭 | (建設/水産/総合) |
| | | | |